



西宮市吹奏楽連盟 「東北・宮城公演」

響♪つながろう！南三陸・女川・西宮 吹奏楽の絆

2014年9月13日（土）～15日（月・祝）

西宮市立浜脇中学校吹奏楽部 参加生徒の感想より

宮城県南三陸町ベイサイドアリーナにて

志津川中・歌津中・志津川高・浜脇中 ジョイントコンサート



東北の被災したところの景色を何度か見た後に吹いた「花は咲く」は、私も泣きそうになった。自分で、今の状況や当時の様子を聞いた後、あの歌詞を思い出し、歌ってみることで涙が出るのがよく分かりました。きっと、現地の人は、そうだったんだと感じた。

先生の話聞いて、校歌を歌う意味など、歌、音楽ってとても素晴らしいなと思いました。音楽でつながったり、音楽で笑顔になれたり、音楽で人を救えるんだと思いました。もっともっと音楽で人を幸せにしたり、音楽の良さを広げたいと思いました。

客席の人を見ると泣いている人もいたので私ももらい泣きしそうになりました。同年代くらいの人たちが、こんな経験をしているのにも関わらず、みんな明るく笑顔で、逆に元気をもらいました。



先生方に
震災の
お話を
伺いました。



石巻市立大川小学校を訪問しました。



大川小学校を見て、コンクリートとかも曲がっていて、原形をとどめていなかったけど、コスモスの花が所々、がれきの中から咲いていて、「花は咲く」の歌詞が本当の意味で理解できました。

見たときはビックリしすぎて、頭が真っ白になりました。テレビで見るのと、違うような気持ちになりました。明日は演奏会で、皆さんに笑顔になってもらえるように頑張ります。

テレビで見たり、人に話を聞いたりするよりも実際に見た方が衝撃的でした。自分が生きていることに感謝したいです。

いざ目の前にすると、とても衝撃的でした。渡り廊下や柱が折れていたり、建物が無くなったりしていました。まだ小さな子どもなのに命を落としてしまうような悲しい現実を目の当たりにしました。正直言葉が出ませんでした。津波って恐ろしいと思いました。

宮城県女川町立女川中学校にて 女川中・浜脇中 吹奏楽交流会



「自分たちはすごい役目を任されたのだな」と改めて思いました。女川中学校の人たちの演奏は上手でお客さんも笑顔で聞いてくれたので、音楽の力はすごいなあと思いました。悲しい出来事があった場所ですが、みなさん復興に向けて頑張っていたので自分たちも頑張ろうと思いました。

お互いに支え合ってみんなの音を支えているようで、その姿には「僕らも支え合って頑張らないとな」と思われました。女川中学校の皆さんの演奏を聴いていると、元気がいっぱい、聞いていると自然とパワーがもらえる。そんな素敵な演奏で、感動しました。

震災から学ぶことや、人との繋がりを大事にして、この三日間のことを将来ずっと忘れたくないし、東北の方にも忘れてほしくないです。まだ、何年後か分からないけど、絶対にまた東北に行きたいです。そして新しく、元気で明るくて笑顔のあふれる町になってほしいです。